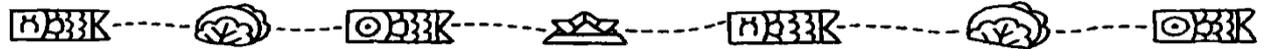


2025年度 5月号

尚徳福社会 おぐら保育園

気持ちの良い暖かい陽気が続き、ようやく本当の春がやってきたようです。園庭では、子どもたちの大好きな昆虫探しが始まっています。『先生ちょっと来て〜』と一匹見つける度に大興奮。女の子たちはままごと遊びや学校ごっこを楽しんでいます。それぞれやりたい遊びがある毎日です。そんな子どもたちの『やりたいこと』を大事にして一緒に楽しみながら楽しい毎日を過ごしていきたいと思っています。



☆たんぽぽぐみになって☆

在園児23名。新入園児1名。計24名でスタートしました。たんぽぽ組になり『先生ってまこと先生だよね?』と緊張する子・照れてしまう子と反応がさまざまでした。子どもたちは『〇〇したい』と何事も積極的に取り組んでいます。また、困っているお友だちや、ちゅうりっぷ組の子に対しても『〇〇はここだよ』と優しく関わり、お兄さんお姉さんらしい姿も見られます。子どもたちの中で、お当番活動を楽しみにしている姿があり『今日は誰かな?』『明日は誰かな?』と期待し、当日になると、自信に満ち溢れています。給食前にはテーブルを拭いたり、ゴミが落ちていたら拾ったり、トイレのスリッパを揃えたりと『お当番は忙しいねー』と話しながらも積極的に行っていました。今後、子どもたちの性格や個性を大切にして、できることを伸ばしながら保育を進めていき、出来たときには、たくさん褒めていきたいと思っています。

☆懇談会☆

先日はお忙しい中懇談会にご参加いただきありがとうございました。一時間と言う短い時間ではありましたがお父様お母様とお会いし素敵な自己紹介を聞くことができました。また、楽しい時間を過ごすことができたことも嬉しく思っています。今後とも送迎時やお会いできるタイミングでいろいろな話や情報交換をしていけたらと思っています。遠慮なく声をかけて頂きたいと思っています。

☆ドッチボール ☆

ちゅうりっぷ組の時から少しずつドッチボールに興味を示していた子どもたち。ドッチボールをしながらルールを一つ一つ伝えていきました。少しずつですが【線から出てはいけない】【ボールに当たったら外に行く】などわかるようになってきました。また、ゆり組にも協力してもらいながら、ルールを教えてもらい楽しくドッチボールをしています。なかには『ドッチボールしたくない』という子もいるので、無理に誘うのではなく、見学してみたり、先生役(審判)をしてみたりして対応をしています。今後はドッチボールを通して、みんなでする楽しさを味わっていききたいと思っています。

☆こいのぼり制作☆

子どもたちは折り紙を使って制作をすることが大好きです。そこで折り紙でこいのぼり制作をしました。保育士が準備をしていると『やりたーい』とやる気満々。お父さん、お母さん、子どものこいのぼりを3つ作りました。作り方を伝えていくと『こうー?』『あってるー?』と確認をしていました。3つとも同じ作り方のため、少しずつ折り方がわかるようになり、次々に折っていました。折ったこいのぼりを色画用紙に貼っていくと『のりをつけるのはすこしだよね』『あっ、いっぱいつけちゃったー』とのりの感触を楽しんでいました。完成した作品を保育室に飾るとみんなで『やねよ〜り、た〜かい〜』と歌い、こいのぼりたちは気持ちよさそうに保育室内を泳いでいました。